

第61回 関東ブロック 老人福祉施設研究総会

栃木大会

メインテーマ

スマートケアの時代へ ~テクノロジーが支える人間らしさ~

日程 ▶ 令和8年9月3日(木)~4日(金)

会場 ▶ ライトキューブ宇都宮 (宇都宮市宮みらい1-20 JR宇都宮駅隣接)



主催

公益社団法人 全国老人福祉施設協議会
関東ブロック老人福祉施設連絡協議会
一般社団法人 栃木県老人福祉施設協議会

後援：栃木県・宇都宮市・社会福祉法人栃木県社会福祉協議会



メインテーマ スマートケアの時代へ

～テクノロジーが支える人間らしさ～

開催趣旨

我が国では、高齢者数が2040年まで増加を続け、高齢化の進展により、生産年齢人口の減少と介護人材不足がますます深刻になっていくであろうといわれています。

また、物価高騰や賃金の上昇により、高齢者福祉・介護業界を取り巻く環境や経営状況は一層厳しさを増しています。

こうした課題に対応するためには、ロボット・ICTなどのテクノロジーを効果的に活用し、介護現場の生産性の向上のみならず質の高い介護技術とサービスの向上を図ることが必要です。

本大会は、介護に携わる者が一堂に会して、研究発表などを通じた介護技術の研鑽や積極的な情報交換などにより横のつながりを深めていただき、参加者各人が得たそれぞれの知見を介護現場に持ち帰り、より良い介護の実現につながることを期待して開催するものです。

開催期日

令和8年9月3日(木)～4日(金)

会場

全体会
分科会

ライトキューブ宇都宮

宇都宮市宮みらい1-20 JR宇都宮駅隣接

主催

公益社団法人 全国老人福祉施設協議会
関東ブロック 老人福祉施設連絡協議会
一般社団法人 栃木県老人福祉施設協議会

後援

栃木県
宇都宮市
社会福祉法人 栃木県社会福祉協議会

参加対象者

関東甲信越静(1都10県5政令市)の都県市の老人福祉施設、高齢者福祉関係の施設・事業所の役員又は職員並びに福祉行政関係者、その他高齢者福祉の関係者



大会スケジュール

全体会 令和8年9月3日(木)

11:30～12:20	受付
12:20～12:50	オープニングアトラクション 国際医療福祉大学 JAZZ 研究部
13:00～13:55	開会式典 <ul style="list-style-type: none"> ●開会のことば ●主催者あいさつ ●感謝状贈呈 ●来賓祝辞 ●来賓紹介 ●主催者紹介 ●閉会のことば
14:00～14:30	基調報告 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 会長
14:30～15:00	行政報告 厚生労働省
15:15～16:15	記念講演(対談) 作詞家 売野 雅勇 氏
16:20～16:30	次回開催県紹介(茨城県)
16:30	終了
18:00～20:00	参加者交流会 U字工事 他(全体会終了後)

分科会等 令和8年9月4日(金)

8:45～9:00	受付
9:00～9:15	オリエンテーション
9:15～12:25	7分科会 自由討論

高齢者福祉に関する7つのテーマについて、分科会を開催し、発表・討議される。

【分科会の7つのテーマ】

- ①認知症対応／医療・介護連携、看取り ②自立支援(リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養)
 ③経営 ④人材確保・育成・定着 ⑤在宅・デイ ⑥軽費老人ホーム・ケアハウス ⑦養護老人ホーム

記念講演（対談）



演題

名曲誕生秘話と
歌詞に込めた思い

作詞家

売野 雅勇 氏

栃木県足利市出身。上智大学文学部英文科卒業。

1982年に中森明菜「少女A」で作詞家デビュー後、チェッカーズを始め近藤真彦、河合奈保子、シブガキ隊など数多くの作品により80年代アイドルブームの一翼を担う。90年代からは坂本龍一、矢沢永吉からゲイシャガールズ、SMAP、森進一まで幅広く作品を提供。

郷ひろみ「2億4千万の瞳」、ラッツ&スター「め組の人」、チェッカーズ「涙のリクエスト」、稲垣潤一「夏のクラクション」、荻野目洋子「六本木純情派」、矢沢永吉「SOMEBODY'S NIGHT」、GEISHA GIRLS「少年」、坂本龍一「美貌の青空」、中谷美紀「砂の果実」など、数々のヒット曲の作詞を手掛け、日本のポップカルチャーに大きな足跡を残している。

聞き手

俳優・脚本家・プロデューサー・バイリンガルアナウンサー

岩瀬 顕子 氏（いわせ あきこ）

劇団「日穂-bion-」主宰 / 株式会社ビオン・エンターテインメント代表
一般社団法人とちぎ映画演劇文化協議会 代表 / とちぎ未来大使



宇都宮女子高校卒業。バージニア州立ウィリアム&メアリー大学 国際関係学部卒業。

2008年に劇団「日穂-bion-」（ビオン）を旗揚げし、企画・脚本・出演する舞台を毎年上演。近年はジョニー・デップ主演映画「MINAMATA」等の海外作品にも多数出演。2020年のベルリン国際映画祭では、ジョニー・デップや真田広之らと共にレッドカーペットを歩く。NHK連続テレビ小説「風、薫る」にも出演。また、脚本家としてはテレビ朝日のドラマ「特捜9」「警視庁捜査一課9係」やNHKBSドラマ、劇団青年座公演等の脚本を担当。2023年秋に公開された映画「シェアの法則」（久万真路監督）では、脚本、プロデュース、出演、主題歌の作詞も手掛けている。更にバイリンガルアナウンサー「藤本ケイ」としてNHK英語ニュースや「入門ビジネス英語」等、様々な番組でキャスターを務め、APECやG7等の国際的イベントで司会を務めるなど多方面で活動。2022年に「一般社団法人とちぎ映画演劇文化協議会」を立ち上げ、栃木県の文化振興に努めている。



参加者交流会

9月3日(木) 18:00～20:00

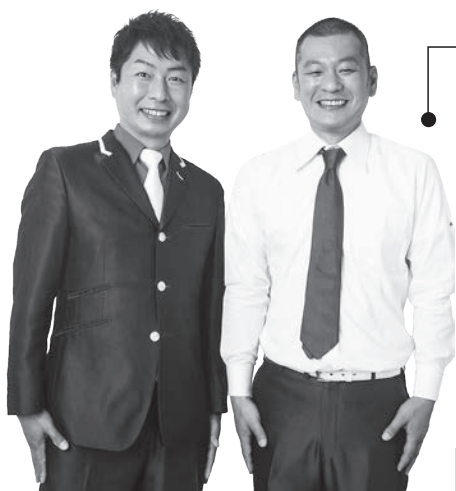
ライトキューブ宇都宮 3F：中ホールにて

形式 立食buffet(フリードリンク)

参加費 10,000円(税込)

中ホール隣の
屋外「交流広場」にて
名物餃子の屋台もお楽しみ
いただけます!

久しぶりに開催する参加者交流会
全体会終了後は歌あり笑いありの交流会で楽しみましょう!



U字工事

栃木県立大田原高校の同級生、福田薫と益子卓郎による漫才コンビ。栃木訛りと地元ネタで人気を集め、2008年「M-1グランプリ」決勝進出でブレイク。現在は「とちぎ未来大使」としても活躍中。世代を問わず愛される、北関東を代表する漫才コンビ。2023年1月、全国大会栃木大会では大喜利コーナーにてゲスト出演。

懐メロプリンス 中田 亮

笑顔と元気で魅了する癒し系シンガーソングライター。リクエストに応じて歌う“流し”スタイルで人気を集め、全国3,000箇所以上の介護施設等に向けたオンラインレクで毎月約30ステージを実施。「懐メロプリンス」としてシニア層に支持され、昭和歌謡を500曲以上歌いこなす。



自由討論

9月4日(金) 大会2日目

10:00～11:00

高齢者施設の災害対応について

～被災施設長・DWAT派遣者に聞く現場のリアル～

能登半島地震で被災した施設の施設長とDWATチームとして被災施設に派遣されたスタッフが、当時の体験談や今だから言える本音トークを交わします。

分科会 会場：ライトキューブ宇都宮

		分科会 発表一覧							
区分	①第1分科会		②第2分科会		③第3分科会		④第4分科会		
	認知症対応／医療・介護連携、看取り		自立支援 (リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養)		経営		人材確保・育成・定着		
	都県市・施設名 職種・氏名	発表趣旨	都県市・施設名 職種・氏名	発表趣旨	都県市・施設名 職種・氏名	発表趣旨	都県市・施設名 職種・氏名	発表趣旨	
9:00	オリエンテーション								
9:15	山梨県 おりひめ (地域密着型特養) 介護主任 ・萱沼 剛史 施設長 ・三浦 大輔	生産性向上に向けて入居者の安全安心・職員の負担軽減を目指し、取組を継続し、個別ケアの充実・事故予防の改善に向けた取り組み。	茨城県 くらしテラス小美玉 (特養) 管理栄養士 ・大出 尚実 介護福祉士・介護支援専門員 ・戸塚 知孝	当施設のクッキングセラピーは、「料理を教えていただく」姿勢のもと、利用者様が主体となり、成功体験を重ねながら心身の機能回復とQOL向上を目指す療法です。	東京都 好日苑 (特養) 介護職員 ・渡邊 千尋 機能訓練指導員 ・佐々木 綾子	介護ロボット等を活用して「持ち上げない介護」の実践による生産性向上の取り組み 入居者の穏やかな暮らしの実現と介護職員の腰痛予防と改善に向けて	群馬県 かさかけの里 (特養) 総務主任 ・井野 浩樹 課長 ・大岡 美佐子	特別養護老人ホームにおけるICT導入と育成体系改革により外国人材を含む人材確保・定着を推進する総合的取組の成果と課題	
9:30 移動									
9:35	栃木県 和見山苑 (特養) 介護福祉士 ・津布久 勝也 生活相談員 ・浅子 陸里	看取りの質を高める再挑戦。ACPに基づく年1回の家族ミーティングの再開と、湯濯まで続く「家族に寄り添う」当苑の実践報告。	東京都 神明園 (特養) 介護職員 ・高橋 沙耶香 介護職員 ・澤田 美央	“楽しみ”の提供からみるサクセスフル・エイジング ネイルケアサロンの活動を通して	茨城県 もくせい (特養) 介護福祉士 ・ピイトスアン ニュ オン 介護福祉士 ・大高 柚葉	「生産性向上を組織文化にする」 -人的資本経営の実践- 生産性向上の成功体験依存による組織停滞を乗り越え、生産性向上を組織文化に転換する人事評価とキャリアパス制度実践を発表する。	神奈川県 かりん (特養) 相談員 兼 介護支援相談員 ・櫻井 春樹 介護職員 ・岡田 地華	施設の人材育成として取り組んでいるキャリア別研修の内容と成果を、「Let's キャリア別研修」と題して発表します。	
9:50 移動									
9:55	東京都 谷中 (特養) 介護職員 ・小松 志帆 介護職員 ・天野 由貴	最後まで経口摂取にこだわり、誤嚥予防に取り組んだ20年 歯科医、歯科衛生士、及び口腔ボランティアとの協同による科学的根拠に基づく支援の効果とは	長野県 真寿園 (特養) 機能訓練指導員 ・浦野 耕平 生活相談員 ・平井 清司	Google フォームで腰痛予防を自分事! アンケートと研修を連動させ「これだけ体操」の定着と職員の意識変容を促した実践報告。	静岡県 第二長上苑 (特養) 生活相談員 ・大地 隆友 生活相談員 ・松戸 綾花	人生会議	さいたま市 見沼緑水苑 (特養) 理事長 ・戸山 文洋		
10:10 移動									
10:15	千葉県市 恵光園シャイニー中央 (特養) 生活相談員 ・加藤 奈穂 ユニットリーダー ・佐藤 将太	最期まで自分らしく「普通の日々」と「特別な日」を送れるように。家族・医師・介護・看護とで本人の意思を支えた物語。	川崎市 夢見ヶ崎 (特養) 介護福祉職・介護主任 ・金久保 光江 統括介護長 ・植木 康二郎	特別養護老人ホームにおける三方良しの実践 介護報酬の重度化構造に依存せず、竹内理論やGIFT式技術による自立支援を徹底。個別アセスメントに基づき残存機能を活用し、利用者・施設・職員が共に恩恵を享受する三方良しの循環モデル実践と成果について報告する。	埼玉県 まきば園 (特養) 法人本部 事業部長 ・根岸 陵	AI活用で文書作成から稼働管理まで効率化を実現し、利用拡大と効果を確認。課題を踏まえつつ、思考整理の道具として生産性向上を図った取り組みを報告する。	茨城県 こぼく (特養) 介護長 ・山口 隼人	腰痛予防モデル施設として福祉用具活用と教育を充実させ、介護職が安心して働ける環境を整備するための研修と外部連携の取組	
10:30 休憩									
10:45	新潟県 おもと園 (特養) 介護職員 ・五十嵐 晃 介護職員 ・佐藤 大輔	転倒予防・事故防止への取り組み 転倒防止と職員の介護負担軽減という両立が困難な課題に対し、ICT機器を活用して取り組んだ実践報告	山梨県 壽ノ家 (特養) 看護職員 ・三井 美香 看護職員 ・内山 淳	プリストル・スケールの導入により、健康状態の把握と適切な排泄コントロールをすることで入居者のQOL向上を目指した取り組み。	栃木県 敬愛荘 (特養) 業務執行理事 ・柳田 サキ子 副施設長 ・小林 朋子	持続可能な経営戦略を確立し法人と未来を切り拓く人材を創造する。	千葉県 めぐみの里 (特養) 介護福祉士 ・三浦 真澄 介護福祉士 ・チン ティラン オン	地域貢献・人材確保のための太陽会の取り組み ～言葉を超えて、多様な人材で、未来の地位を支える～	
11:00 移動									
11:05	静岡県 相良清風園 (特養) 介護主任 ・富田 未夏子 介護主任 ・永田 千尋	ご利用者にも職員にも優しい環境を～事故検証から考える業務改善～	埼玉県 岩槻まきば園 (特養) 看護職員 ・鳥海 幸子	胃瘻造設後も「食べたい」思いに寄り添い、家族の願いも踏まえて経口摂取の可能性を探り、実践した取り組みの詳細を報告する。	横浜市 やまゆりホーム (特養) 施設長 ・晝間 靖裕	社会福祉法人における「知財経営」への挑戦：AI内製開発と動画DXが拓く収益事業化への試行錯誤 現場の知恵を価値に変え、介護報酬に依存しない持続可能な運営基盤を構築する	山梨県 明山荘 (特養) 介護職員 ・デディ パルドシ 介護職員 ・アンダ スラニ シラヒ	EPA 介護福祉士候補としての将来の不安解決に向け、自分の目指す将来を7つの目標とし、目標実現で起きた変化の紹介。	
11:20 移動									
11:25	相模原市 相模原敬寿園 (特養) 看護師 ・佐藤 麻衣子 看護師 ・白井 奈津子	施設での看取り対応症例発表	千葉県 松寿園 (特養) フロアリーダー ・窪田 千代 介護リーダー ・平野 知子	音楽の力で笑顔と活力を～特養における音楽療法の取り組み～	新潟県 長和園 (特養) 経理 ・吉川 哲	特別養護老人ホーム長和園が実践する地域貢献活動は、長和園福祉事業の認知度向上、職員の人材確保、各サービスの利用者増を実現し、経営の安定につながっている。	長野県 グリーンパルベル (特養) 須坂荘 (特養) 総務部長 ・宮下 和義	R3年より業務改善に向けた取り組みを行い、R7年度には「介護職員の働きやすい職場づくり奨励賞」を受賞した。生産性向上の取り組みは継続中であるが、これまでの実績を報告する。	
11:40 移動									
11:45	群馬県 シャリディエまえばし (特養) 介護支援専門員 ・三島 由佳理 施設長 ・角張 桂子	介護・医療・家族連携による外出支援	栃木県 義明苑 (特養) グループホームくぼた 管理者 ・高貴子 真名美 介護職員 ・西川 栄子	機能訓練を毎日日課として行うことが、入居者の意欲向上につながり、生活の中に楽しみが持てるようになった。その取り組みについて発表したい。	千葉県 緑が丘美香苑 (特養) 主任生活相談員 ・山崎 司	相談員業務におけるSNS活用と費用対効果 ～LINE公式アカウント使用による2つの“C”～	埼玉県 花ノ木の郷 (特養) 生活相談員 ・荒井 宏一 生活相談員 ・畠山 裕助	AIが生み出した「その人の物語」が職員の共通理解を促し、連携強化と入居者の前向きな変化を生むユニットケアの新展開を探る。	
12:00 移動									
12:05	講評・優勝発表・閉会挨拶		講評・優勝発表・閉会挨拶		講評・優勝発表・閉会挨拶		講評・優勝発表・閉会挨拶		
12:20 終了									

スマートケアの時代へ～テクノロジーが支える人間らしさ～



※各分科会間の会場移動は自由です

分科会 発表一覧							
⑤第5分科会		⑥第6分科会		⑦第7分科会		⑧自由討論	
在宅・デイ		軽費老人ホーム・ケアハウス		養護老人ホーム			
都県市・施設名 職種・氏名	発表趣旨	都県市・施設名 職種・氏名	発表趣旨	都県市・施設名 職種・氏名	発表趣旨		
オリエンテーション							9:00
長野県 富竹の里デイサービスセンター 管理者・生活相談員 ・田尻 俊	～片手に福祉 片手に算盤～ 地域に必要とされる事業所であり続けるため、中期経営計画と、Vision2030 の策定による安定運営を目指した取り組み	栃木県 ケアハウスフローラ 介護職員 ・西川 優矢 介護職員 ・瀧澤 典子	AI 歩行分析を用いた転倒予防への取り組み 下肢筋力維持を重視したプログラムの導入とその成果について	神奈川県 (一社) 神奈川県高齢者福祉施設協議会 養護部会 生活相談員 ・島地 亜実 生活相談員 ・吉野 久美子	養護老人ホーム生活相談員が勉強会を通し抱える課題の解決の糸口を探る軌跡。養護老人ホームを社会に発信していく取組の第一歩。		9:15
新潟県 ケアホームうえの(小多機・グループホーム) 介護支援専門員 兼 介護職員 ・金澤 守 介護管理者 兼 介護職員 ・山田 和美	ICT 導入により、業務改善と時間創出を実現。利用者家族にも安心と満足をお届け、創出した時間を利用者ケアに還元し、質の高いサービスを図る。	千葉県 福寿荘 生活相談員 兼 介護主任 ・石神 徹也	調整中	群馬県 春日園 介護福祉士 ・櫻井 さつき 介護福祉士 ・高橋 公司	利用者様を家族と思いい、最期の時をその人らしく迎えるのか、どんな支援ができるのかを多職種で話し合い、亡くなるその時まで寄り添い、心穏やかに旅たてるように取り組んだ事例		9:30 移動 9:35 9:50 移動
山梨県 田富荘デイサービスセンター 所長 ・渡邊 恭介 機能訓練指導員 ・小澤 真一	噛む力と自分の歯を守ることが転倒予防と健康長寿の鍵となる。歯科受診の勧め、口腔に対する地域啓発から健康社会の実現を目指す。	茨城県 マイホーム五浦 施設長 ・荒川 透 介助員 ・荒川 莉央	今年 8/1 で 100 才を迎える B 子さん。B 子さんらしさを大切にしつつ、自分でできることややりがいを活かしたサポート体制。	千葉県 ひかり隣保館(福) 千葉県厚生事業団理事 ・佐藤 高市	調整中		9:55 10:10 移動
群馬県 ハーモニー広沢 (特養) 在宅サービス部長 ・西窪 信二	利用ニーズの変化から見た、ハーモニー広沢在宅サービス部の課題整理と稼働率アップにつながった取り組み成果の事例	静岡県 ケアハウスゆやの里 介護職員 ・長野 友香 介護職員 ・石塚 泉未	認知症ケア大切な関わり	長野県 総合福祉施設 須坂やすらぎの園 / 寿楽園 養護・特定有料事業部長 ・野崎 貞義 総務部長 ・山岸 貴一	既存の養護老人ホームに、新たに「特定有料老人ホーム」を併設する事で地域ニーズに応え、同時に利用率向上と安定運営を図る事ができた。	【自由討論】 高齢者施設の災害対応について ～被災施設長・DWAT 派遣者に聞く現場のリアル～ 能登半島地震で被災した施設の施設長と DWAT チームとして被災施設に派遣されたスタッフが、当時の体験談や今だから言える本音トークを交わします。	10:15 10:30 休憩
東京都 ときわぎ国領(地域包括) 社会福祉士 ・小嶋 泰之 社会福祉士 ・道脇 絢子	当事者の想いを逐語録としてまとめた「わたしの想い」プロジェクトの効果 住民の気持ちに寄り添う支援と地域の醸成	横浜市 上白根園 施設長 ・高橋 建	「AI 理事会を開いてみよう」 AI を使って仮想理事会を開催することで、資料ミスの発見や、実際の理事会に AI を同席させることで、理事の疑問を即座に解決する。	さいたま市 尚和園 施設長 ・土田 康弘	認知機能の低下に伴い金銭管理ができず、家賃滞納により退去させられ施設入所となるケースが増え、職員の対応が多岐にわたる現状。		10:45
千葉県 小規模多機能ホームかえで 介護主任 ・川田 千香 計画作成担当者 ・豊島 真友子	学習療法(くもん)を活用し、小規模多機能型居宅介護において「できた」体験を仕組み化し、ご利用者と職員双方に変化をもたらした実践	東京都 サンホーム 調理員 ・石川 絵理 調理員 ・倉茂 綾子	軽費老人ホームでの食事を中心とした介護予防の実践 美味しいことと楽しいこと、顔の見える関係性で食事の魅力を向上する	栃木県 アオーラ而今 相談員 ・平野 千秋 相談員 ・加藤 郁果	コロナ禍により停滞していた地域との活動の再開とともに、今後発展させていく地域との共存に向けた取り組みについて		11:05 11:20 移動
静岡県 あしたかホーム ショートステイ 作業療法士 ・相澤 かなな 介護士 ・深沢 美里	夜間一人体制における転倒リスク軽減への取り組み ～ ICT 活用の限界と簡易手すり導入がもたらした効果～	栃木県 第 2 ジョイナス長岡 生活相談員 ・白井 富子 介護支援専門員 ・船生 由佳	ケアハウスでの看取り 22 年の歩みを報告。独自の多職種連携と理念に基づく実践、理事長の事例等を通じ、他施設でも応用可能な「最期まで自分らしく暮らせる家」の構築を提言する。	講評・優勝発表・閉会挨拶		11:25 11:40 移動	
講評・優勝発表・閉会挨拶		講評・優勝発表・閉会挨拶				11:45 12:00 移動	
						12:05 12:20 終了	

第61回関東ブロック老人福祉施設研究総会 お申し込みのご案内 (大会参加・宿泊等のご案内)

(1) お申し込み方法について

① 申込方法

参加申込サイトからお申し込みください。

<https://reg-cloud.com/jskantotochigi/Entry/RegTop.aspx>



※詳しい操作方法は、申込サイトトップページをご覧ください。

※申し込み完了時に、登録されたメールアドレスに「申込完了メール」を送信いたします。

登録完了メールが届かない場合はお手数ですが(株)サンケイ会館 研究総会運営事務局までメールでお問い合わせください。

※インターネット環境などの理由で、参加申込サイトからのお申し込みが出来ない場合に限り、FAXでのお申し込みを受け付けます。詳細は(株)サンケイ会館研究総会運営事務局までお問い合わせください。

② 受付期間

令和8年(2026年)7月10日(金)まで

③ 参加に関する費用等のお支払い

登録完了メール、またご請求書記載のお支払い内容(振込先口座、振り込み期日、等)をご確認のうえお手続きください。振り込み期日 7月31日(金)まで

④ 参加証

8月31日までに参加証・参加案内をご登録のメールアドレスに送信いたします。

参加証(QRコード)は大会当日、会場受付の際にご提示ください。

⑤ 領収書

参加申込サイトにてダウンロードしていただけます。

(2) 大会のご案内

開催日 9月3日(木)、9月4日(金)

会場 ライトキューブ宇都宮

大会参加費 **お一人様 13,000円(税込)**

交流会参加費 **お一人様 10,000円(税込)**

※大会参加費は栃木県老人福祉施設協議会の依頼により、(株)サンケイ会館 研究総会運営事務局が代行収受いたします。

※大会参加費入金後の取り消しについては参加費の返金はいたしません。

※以下に該当する方は申し込みの際、参加区分欄で該当の参加区分をご入力ください。

- ①分科会発表者 ②分科会評価者 ③各都県市老施設協代表者 ④各都県市感謝状代表受賞者
⑤大会運営スタッフ ⑥学生・教職員



(3) 会場案内

全体会・分科会 ライトキューブ宇都宮

宇都宮市宮みらい1-20 Tel: 028-611-5522

- JR宇都宮駅東口から徒歩約1分
- 東北自動車道鹿沼インター、宇都宮インターより約20分
- 会場隣接の駐車場の収容台数には限りがございます。

出発地	所要時間
東京駅から会場	東京駅 宇都宮駅 ライトキューブ宇都宮 (JR東北新幹線/最速49分) (東口直結/徒歩1分)



地図番号	ホテル名	エリア	会場から	地図番号	ホテル名	エリア	会場から
①	カンデオホテルズ宇都宮	東口	徒歩0分	④	リッチモンドホテル宇都宮駅前	西口	徒歩6分
②	ホテルマイステイズ宇都宮		徒歩1分	⑤	リッチモンドホテル宇都宮駅前アネックス		徒歩6分
③	ダイワロイネットホテル宇都宮		徒歩1分	⑥	東横INN宇都宮駅前1		徒歩7分
			⑦	東横INN宇都宮駅前2			

(4) 宿泊について

本宿泊プランは(株)サンケイ会館が旅行企画・実施するものであり、お申し込みいただくお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することとなります。

- 最少催行人員 1名
- 添乗員 同行いたしません。
- 旅行条件、旅行代金は令和8年(2026年)6月1日を基準としています。

① 設定日(宿泊日)

【前泊】 令和8年(2026年)9月2日(水) 【当日泊】 9月3日(木)

※後泊のご希望がございましたら、後泊希望欄にご希望をご入力ください。

※前泊の設定のない宿泊施設もございます。あらかじめご了承ください。

② 旅行条件

- 1泊朝食付 お一人様(税金・サービス料込み)

③ 宿泊施設一覧

エリア	地図番号	ホテル名	会場から	部屋タイプ	料金 (1泊朝食)	備考
東口	①	カンデオホテルズ宇都宮	徒歩0分	シングル	¥22,800	全体会会場直結 露天風呂・サウナあり
				ツイン	¥26,800	
	②	ホテルマイステイズ宇都宮	徒歩1分	シングル	¥13,800	全体会会場の向かい
			ツイン	¥21,800		
	③	ダイワロイネットホテル宇都宮	徒歩1分	シングル	¥14,800	全体会会場の向かい
西口	④	リッチモンドホテル宇都宮駅前	徒歩6分	シングル	¥14,800	全室シモンズベッド
				ツイン	¥24,800	
	⑤	リッチモンドホテル宇都宮駅前 アネックス	徒歩6分	ツイン	¥22,800	全室シモンズベッド
	⑥	東横INN宇都宮駅前1	徒歩7分	シングル	¥9,000	西口駅前静かなエリア
ツイン				¥13,600		
	⑦	東横INN宇都宮駅前2	徒歩7分	シングル	¥9,000	西口駅前静かなエリア

④ お申込みの際のご注意

- 予約は先着順となります。
- 旅行代金は、朝食付、税金・サービス料を含む一室1泊あたりの金額となります。(ツイン料金は2名様利用の合計額)
- 電話代、朝食以外の飲食代等の館内利用分、駐車料金は旅行代金に含まれておりません。
- 駐車場の詳細は直接宿泊施設にお問い合わせください。(予約の可否、先着順、車高、利用時間、等)



(5) 変更・取り消しについて

①変更・取り消し手続き

(1)申込締切日 7月10日(金)まで

【参加申込サイト】にログインいただき、お客様ご自身で変更・取り消しの手続きをお願いいたします。

(2)7月11日(土)以降

メール(jskanto_tochigi-sanka@unei-jimukyoku.com)にて変更・取消内容をご連絡ください。

ご連絡の際は「申込No.」、「都道府県名」、「所属」、「氏名」、「メールアドレス」を必ずご記入ください。

②ご案内

●トラブル防止のため、お電話での変更・取消はお受けしかねます。必ず上記方法にてご連絡ください。

③取消料は下記の通りになります。

- 取消日の基準は、弊社営業時間内(平日10時～17時)とさせていただきます。
- ご入金後の参加取り消しの場合、参加費の返金は出来ません。予めご了承ください。
- その他の返金は本会終了後、取消料および所定の振込手数料を差し引いたうえでお振り込みいたします。

取消日	ご入金後	21日前まで	20～8日 前まで	7～2日 前まで	前日	当日	旅行開始後 ・無連絡
大会参加費	100%	-					
交流会参加費	-	無料	20%	30%	50%	100%	100%
宿泊プラン	-	無料	20%	30%	40%	50%	100%

(6) 個人情報の取り扱い

(株)サンケイ会館は、お申込みの際にご登録いただいた個人情報について、お客様との連絡に利用させていただくほか、本会の運営・管理の目的に限って使用いたします。それ以外の目的でご提供いただく個人情報は利用いたしません。

(7) お問い合わせ・連絡先

●研究総会 一般社団法人栃木県老人福祉施設協議会

〒320-0075 栃木県宇都宮市宝木本町1140-200

TEL: 028-666-1294 FAX: 028-666-1295 E-mail: jimukyoku@jstochigi.jp

HP: <https://www.jstochigi.jp/>



●参加申込・旅行実施 株式会社サンケイ会館 研究総会運営事務局

東京都知事登録旅行業第2-8051号 (一社) 全国旅行業協会 (ANTA) 正会員

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル2F

TEL: 03-6304-1264 E-mail: jskanto_tochigi-sanka@unei-jimukyoku.com

担当: 高野・橋上 総合旅行業務取扱管理者: 高野健太郎 / 営業時間: 平日10:00～17:00 (土日祝休業)

※上記時間以外は、メールからもお受けしております。



栃木大会

研究総会に関するお問い合わせ

一般社団法人 栃木県老人福祉施設協議会
〒320-0075
栃木県宇都宮市宝木本町 1140-200
TEL : 028-666-1294
FAX : 028-666-1295

参加・宿泊等のお申し込み

株式会社 サンケイ会館 研究総会運営事務局
〒100-0004
東京都千代田区大手町 1-7-2 東京サンケイビル 2F
TEL : 03-6304-1264
E-mail : jskanto_tochigi-sanka@unei-jimukyoku.com

